

【学級会の運営についての系統的な指導】

1 学期

2 学期

3 学期

低

- ・教師主体で行う
- ⇒学級会のベースをつくる。
- ・提案カードを記入する。(書き方を覚える。)

- ・少しずつ役割を与えて学級会を行う
例) 司会：担任 黒板書記：児童
- ・提案カードを記入する。(書き方を覚える。)

- ・児童の役割を増やして、学級会を行う。
例) 司会：担任 副司会：児童
黒板書記：児童 ノート書記：児童

中

- ・教師主体で児童の役割を増やして、学級会を行う。
例) 司会：担任 副司会：児童
黒板書記：児童 ノート書記：児童
- ・徐々に児童主体で行う。

- ・児童主体で行う。教師の助言あり。
- ・高学年を見通して、議題の幅を広げるために、様々な議題で学級会を行う。(議題を選定する。)

- ・児童主体で行う。
(教師の助言を減らしていく。)

高

- ・児童主体で行う。教師の助言あり。
- ・すべての役割を児童が担う。
司会・副司会・黒板書記、ノート書記

- ・議題の選定は教師の助言を受け、その後は児童主体で行う。

- ・議題の選定から児童が行う。